

2023年(令和5年)5月22日(月曜日)

室蘭の魅力 歴史から学ぶ

海星高2年キャリア探求学習始まる



「室蘭の魅力 発見」と題した渡部さんの講話を真剣に聞く海星高校の2年生

初回は講演ヒント得る

総合的な探究の時間の一環。地域理解を深め、自分自身の進路を主体的に選択、決定する力を育むのが狙い。2年生を対象に昨年度から実施している。

2年目となる本年度は7月下旬までの日程で、市内の8企業から示された課題について生徒が各事業所を訪ねて探究活動を進める。成果は発表し、指導や助言をもらう。

室蘭・海星学院高校(堺俊光校長)の2年生67人を対象とした本年度のキャリア探求学習が5月に入り始まった。初回は地域学習講演会が開かれ、室蘭商工会議所キャリア教育事業専任講師の渡部俊昭さんが「室蘭の魅力 発見～室蘭の歴史から学ぶ『課題解決手法のヒント(経営戦略)』」と題して講話。生徒たちは室蘭の歴史などを学び、探究学習を進める上でのヒントを得ていた。(坂本綾子)

2年目となる本年度は7月下旬までの日程で、市内の8企業から示された課題について生徒が各事業所を訪ねて探究活動を進める。成果は発表し、指導や助言をもらう。

室蘭・海星学院高校(堀俊光校長)の2年生67人を対象とした本年度のキャリア探求学習が5月に入り始まった。初回は地域学習講演会が開かれ、室蘭商工会議所キャリア教育事業専任講師の渡部俊昭さんが「室蘭の魅力 発見～室蘭の歴史から学ぶ『課題解決手法のヒント(経営戦略)』」と題して講話。生徒たちは室蘭の歴史などを学び、探究学習を進める上でのヒントを得ていた。(坂本綾子)

渡部さんは室蘭港が開港したきっかけ、艦砲射撃の被害や新日本製鐵の高炉休止など試練と復活の歴史などを説明。また、天然の良港や工場夜景、白鳥大橋など室蘭の強みや魅力、資源などを紹介した。「室蘭を知り、探究学習に活用して」と呼びかけ、生徒たちは真剣に聞き入つていた。